

第 64 回 CDM 理事会傍聴出席報告（速報版）

2011 年 11 月 4 日

社団法人海外環境協力センター

I. 理事会概要

- 日時： 2011 年 10 月 25 日（日）～10 月 29 日（木）
- 場所： UNFCCC 事務局（ドイツ・ボン）
- 議題：
 - 議題
 - ガバナンス・管理事項
 - 判定（個別案件）
 - 規制事項
 - 各種フォーラム及び関係者との関係
 - その他



【ガバナンス・管理事項】

<戦略的計画／方針>

・CDM 政策対話（the policy dialogue on the CDM）実施要項（TOR）を合意。南ア・ダーバンでの CMP7 にて政策対話の開催を決定。政策対話の対象課題に関するパブリックコメント受付（受付期間：2011 年 10 月 27 日～2012 年 1 月 16 日）を決定。EB66（2012 年 2 月開催予定）にてパブコメ内容の検討を予定。

【CDM 政策対話の活動予定】

日 時	主 な 活 動 内 容
2011 年 10 月 (EB64)	実施要項（TOR）承認。 外力（external forces）や課題、機会、幅広い方針等に関するパブコメの受付決定。
2011 年 10 月～11 月	パネルメンバー（12 名）を招聘。（メンバーは UNFCCC 事務局長及び EB 議長が指名。） 詳細な計画及び予算作成。（2012 年度 CDM 管理計画への取り込み。）
2011 年 11 月～12 月 (CMP7)	政策対話を CMP7（南ア・ダーバン）にて実施。
2012 年 2 月～3 月	ディスカッションペーパー発表。（協議の促進を目的。）
2012 年 3 月～7 月	各国政府や国際機関、事業者、環境団体、研究機関、他のコミュニティ等の代表者との協議段階。（サブミッション、ワークショップ、ヒアリング、訪問、作業グループ等を通じての協議。）
～2012 年 9 月	対話報告書の発表。

<理事会及び支援機関>

・CMP7 へ提出する EB 年次報告書（2010 年 10 月 16 日～2011 年 10 月 26 日までの活動内容を記載）を検討、承認。今回 EB64 での検討内容を踏まえ、EB 議長と事務局で年次報告書の仕上げを要請。尚、年次報告書は編集作業を経た上で、後日 UNFCCC-CDM ウェブサイト上にて公開。

【判定（個別案件）】

<CDM プロジェクト登録>

- ・クレジット期間更新要請案件“HFC Decomposition Project in Ulsan” (0003)¹は、次回 EB65（2011年11月）へ決定先送り。

【規制事項】

- ・「PoA 活動の実施計画基準 (“implementation plan for standards for programme of activities (PoAs)”）」承認。
- ・次回 EB65（2011年11月）にて下記文書の検討を予定
 - ✓ CDM プロジェクト基準 (PS) 案及び CDM 有効化審査・検証基準 (VVS) 案
 - ✓ PDD 様式改訂案、PDD ガイドライン改訂案
 - ✓ CDM 用語集改訂案
- ・また、CDM プロジェクト基準 (PS) 案及び CDM 有効化審査・検証基準 (VVS) 案に関し、下記事項の報告を事務局に要請。
 - ✓ PS 案及び VVS 案開発のための指針作成
 - ✓ PS 案及び VVS 案に係る EB が考慮すべき課題
 - ✓ PS 案及び VVS 案の規定の明確性、整合性の改善のための編集作業結果
- ・「過去の有効化審査、検証または認証報告書における重大な欠陥に対する手続案 (“draft procedure for addressing significant deficiencies in past validation, verification or certification reports”）」を検討。検討結果を盛り込み、次回 EB65（2011年11月）の注釈付き議題 (annotated agenda) の附属書として公開、パブリックコメントも考慮し、EB65 にて再度検討を行うこととなった。
- ・「CER 発行要請レビュー手続改訂案 (revised “Procedure for review of requests for issuance of CERs”）」承認。

【各種フォーラム及び関係者との関係】

- ・DOE/AIE コーディネーションフォーラムが 2011年10月27日、ドイツ・ボンにて開催。
- ・次回 DNA フォーラムは 2011年11月26日～27日、南アフリカ・ダーバンにて開催予定。

【その他】

- ・次回第 65 回 CDM 理事会 (EB65) は、2011年11月21日～25日、南アフリカ・ダーバンにて開催予定。

¹ 0003 「韓国ウルサン市における HFC 類の破壊事業」(韓国/スイス・日本[イネオスケミカル]) (日本政府承認 2006年12月6日 (担当官庁：経済産業省)) EB56 (2010年9月) にてレビュー実施が決定されていた案件 (EB58～EB63 でも今回の EB64 同様、決定が先送りされていた)。

4. 出席者

網掛部は EB64 欠席メンバー (3名)

出身地域枠	理事 (Member) 【10名】	代理理事 (Alternate Member) 【10名】
国連 地域 グループ (5 地域)	アフリカ Mr. Victor Kabengale (コンゴ民主共和国/環境省)	Ms. Fatou Gaya (ガンビア/環境・森林省(前 JISC 理事))
	アジア Mr. Shafqat Kakakhel (パキスタン/パキスタン国気候変動タスクフォースメンバー)	Mr. Hussein Badarin (ヨルダン/環境省)
	東欧 Ms. Diana Harutyunyan (アルメニア/自然保護省自治体暖房・温水供給局、アルメニア DNA 事務局)	Ms. Danijela Bozanic (セルビア/環境・国土計画省気候変動ユニット長、セルビア DNA 事務局)
	ラテンアメリカ・カリブ海 Mr. Daniel Ortega Pacheco (エクアドル/外務・貿易・統合省 環境・気候変動室室長)	Mr. Raul Castaneda (グアテマラ/環境天然資源省)
	西欧 その他 Mr. Martin Hession (イギリス/エネルギー・気候変動省 国際気候変動・オゾンカーボン市場担当)	Mr. Thomas Bernheim (欧州共同体 (EC) /環境総局)
附属書 I 国 (Annex I)	Mr. Pedro Martins Barata (ポルトガル/環境・都市計画・地域開発省 気候変動委員会 上級アドバイザー)	Mr. Lex de Jonge (オランダ/住宅・国土計画・環境省 CDM ユニット長)
	Mr. Kazunari Kainou (戒能 一成 氏) (日本/(独)経済産業研究所・東京大学)	Mr. Peer Stiansen (ノルウェー/環境省 気候変動上級アドバイザー)
非附属書 I 国 (Non-Annex I)	Mr. Philip M. Gwage (ウガンダ/前 水・土地・環境省 気象局)	Mr. Paulo Manso (コスタリカ/環境・エネルギー省、コスタリカ DNA 事務局)
	Mr. Maosheng Duan (中国/清華大学エネルギー経済研究所)	Ms. June Hughes (セントキッツ&ネイビス/保健・環境省)
小島嶼国連合 (AOSIS)	Mr. Clifford Mahlung (ジャマイカ/地方政府・環境省 気象庁)	Mr. Asterio Takesy (ミクロネシア/政府上級顧問 (前 南太平洋地域環境計画(SPREP)所長))

オブザーバー参加者 : 8 名

(文責 : 家本 了誌)